

Outlook .msg メールファイルのサポート

MBox Viewer は v1.0.3.54 以降、Outlook の.msg ファイルの試験的なサポートを提供します。.msg ファイルは、MBox Viewer の標準機能を活用するために、まず Mime.eml ファイルに変換されます。

ユーザーは個々の .msg ファイルを表示できます。また、すべての .msg ファイルを最初に .eml ファイルに変換してから、単一の .mbox ファイルに結合することもできます。

.msg ファイルの処理は非常に複雑で、かなりの労力を要します。この初期リリースでは、以下の機能はサポートされていません。

1. winmail.dat 添付ファイルの処理

2. メッセージ本文は RTF テキストとしてエンコードされます

ユーザーからのフィードバックは、将来的に追加の開発努力が必要かどうかを判断するのに役立ちます。

単一の .msg ファイルの表示

「ファイル」→「フォルダを選択」オプションを選択して、.msg ファイルを含むフォルダを選択し、メールツリーペインにインストールします。任意の msg ファイルを左クリックで選択すると、選択したファイルの内容を表示するための MBox Viewer の新しいインスタンスが作成されます。表示が終了したら、Windows 標準の閉じるボタンを選択するか、キーボードの Esc キーを押すことで、作成された MBox Viewer インスタンスを終了できます。

複数の Outlook .msg メールファイルを結合する

MBox Viewer には、複数の .msg ファイルを単一の MIME .mbox ファイルに結合するためのオプションがあります。結合されたファイルは、MBox Viewer で別の .mbox メールファイルとして処理できます。

ユーザーは、「ファイル」→「フォルダの選択」オプションを選択して、.msg ファイルを含むフォルダを選択し、メールツリーペインの下にフォルダをインストールする必要があります。次に、インストールしたフォルダを左クリックで選択します。最後に、選択したフォルダを右クリックし、「Outlook Msg メールファイルを結合」オプションを選択します。結合が完了すると、作成されたファイルを開くか、作成されたファイルを含むフォルダを開くかを選択するオプションが表示されます。